

# 第 62 期 中間事業報告書

平成15年 4 月 1 日から

平成15年 9 月30日まで



**ハリマ化成株式会社**

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当社に対し格別のご配慮を賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、平成15年9月30日をもって終了いたしました第62期中間期の事業の概況につきましてご報告申し上げます。



当中間期のわが国経済は、イラク戦争や重症急性呼吸器症候群(SARS)の影響等、不透明感の広がるなかでスタートいたしました。その後、アメリカ経済の回復期待や日本国内での株価の持ち直し等により更なる景気の悪化への懸念は薄らいだ状況にありました。

当社の関係する国内の塗料業界、印刷インキ業界、製紙業界等の業況は依然として厳しい状況が続きました。

このような事業環境下、当社は事業部制の特徴をいかし製造・販売・技術が一体となった、積極的な事業活動を展開するとともに、生産性向上運動を更に推し進めてまいりました。

当中間期の業績につきましては、売上高は113億8千6百万円となり、前年同期比1.2%の増収となりました。利益面につきましては、生産性の向上、原材料費の低減、経費節減等に努めました結果、営業利益は6億6千4百万円で前年同期比37.2%の増益となり、経常利益は8億2千3百万円で前年同期比26.0%の増益となりました。また、中間純利益は4億9千7百万円で前年同期比56.3%の増益となりました。

当中間期における主要な部門別状況は次の通りであります。

### (樹脂化成品部門)

国内の塗料業界は、設備投資の停滞、需要先の海外シフト等から一般工業用塗料の需要は減少し、当部門の塗料用樹脂の売上高はわずかながら減少しました。また、印刷インキ業界も景気低迷の影響を受けグラビアインキ等を中心に需要は低迷しましたが、当部門の印刷インキ用樹脂は、ユーザーへのきめ細かい対応に努めました結果、数量、売上とも増加しました。当部門の売上高は66億1千2百万円で、前年同期比0.3%の減収となりました。

(製紙用薬品部門)

国内の製紙業界は、景気低迷、一部印刷用紙の輸入増等の影響を受け、紙・板紙の生産量は低調に推移しましたが、生産性の向上、原材料費の低減等に努めました結果、収益は前年同期比改善されました。当部門の売上高は34億2千1百万円で、前年同期比5.0%の減収となりました。

(電子材料部門)

当部門では、鉛フリーはんだ、アルミ用ろう付け材等の技術が高く評価され、売上高は増加しました。また、金・銀ナノペースト、スルーホール用銅ペースト等の将来への技術開発に注力しております。当部門の売上高は9億3千5百万円となり、前年同期比59.2%の増収となりました。

今後のわが国経済の見通しにつきましては、輸出、民間設備投資、国内株価等の数値にわずかな明るさが見え始めておりますが、9月以降の急激な円高により国内景気の先行きへの不安感は払拭されてはおりません。

当社の関係する塗料業界、印刷インキ業界、製紙業界、電子材料業界等においても引き続き厳しい状況が続くものと思われま

す。当社といたしましては、このような経営環境のもと、迅速な意思決定により多様化する顧客ニーズに的確に対応するとともに、引き続き一層の生産性の向上、コスト低減に努め、新製品の開発・拡販等に注力してまいり所存であります。

通期の業績見通しは売上高230億円、経常利益16億5千万円、当期純利益は9億円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましても、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成15年12月

代表取締役社長 長谷川 吉 弘

## ■ 中間貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別	前中間期 (平成14年9月30日現在)	当中間期 (平成15年9月30日現在)	前事業年度 (平成15年3月31日現在)
<b>(資産の部)</b>				
<b>流 動 資 産</b>		<b>14,566,993</b>	<b>13,906,002</b>	<b>12,630,339</b>
現金及び預金		3,603,256	3,365,655	2,709,553
受取手形		2,151,248	1,222,660	1,241,917
売掛金		6,804,156	6,880,457	6,731,175
有価証券		—	232,270	—
たな卸資産		1,781,153	1,706,492	1,515,662
繰延税金資産		74,349	172,396	112,606
その他の流動資産		194,829	367,070	360,424
貸倒引当金		△ 42,000	△ 41,000	△ 41,000
<b>固 定 資 産</b>		<b>28,803,740</b>	<b>28,051,760</b>	<b>27,618,618</b>
<b>有 形 固 定 資 産</b>		<b>12,310,569</b>	<b>11,886,192</b>	<b>12,175,416</b>
建物		2,017,969	1,951,239	2,012,581
機械装置		2,267,864	2,096,660	2,230,707
土地		5,922,416	5,922,392	5,922,392
その他の有形固定資産		2,102,318	1,915,899	2,009,734
<b>無 形 固 定 資 産</b>		<b>103,762</b>	<b>93,033</b>	<b>98,970</b>
<b>投 資 其 他 の 資 産</b>		<b>16,389,409</b>	<b>16,072,535</b>	<b>15,344,231</b>
投資有価証券		6,407,987	7,185,966	5,800,444
出資金		524,029	552,575	526,988
長期貸付金		8,174,595	8,316,869	8,348,282
繰延税金資産		2,446,164	1,921,706	2,550,792
その他の投資等		756,023	682,322	686,628
貸倒引当金		△ 1,919,390	△ 2,586,905	△ 2,568,905
<b>資 産 合 計</b>		<b>43,370,734</b>	<b>41,957,763</b>	<b>40,248,958</b>

- (注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 有形固定資産の減価償却累計額 17,696,414千円  
 3. 子会社に対する短期金銭債権 85,813千円  
 4. 子会社に対する長期金銭債権 8,232,250千円  
 5. 子会社に対する短期金銭債務 10,745千円  
 6. 担保に供している資産  
     有形固定資産 1,821,675千円

(単位：千円)

科 目	期 別	前中間期 (平成14年9月30日現在)	当中間期 (平成15年9月30日現在)	前事業年度 (平成15年3月31日現在)
<b>(負債の部)</b>				
<b>流動負債</b>		<b>12,116,027</b>	<b>10,863,593</b>	<b>10,288,750</b>
買掛金		4,560,546	4,626,426	4,088,210
短期借入金		5,927,800	4,977,800	4,777,800
未払法人税等		292,825	387,210	276,562
その他の流動負債		1,334,855	872,157	1,146,178
<b>固定負債</b>		<b>5,201,314</b>	<b>4,891,420</b>	<b>5,085,754</b>
長期借入金		4,282,800	3,705,000	3,993,900
退職給付引当金		—	126,385	44,929
子会社事業損失引当金		291,344	408,344	408,344
役員退職慰労引当金		627,170	651,690	638,580
<b>負債合計</b>		<b>17,317,342</b>	<b>15,755,014</b>	<b>15,374,505</b>
<b>(資本の部)</b>				
<b>資本金</b>		<b>10,012,951</b>	<b>10,012,951</b>	<b>10,012,951</b>
<b>資本剰余金</b>		<b>9,744,379</b>	<b>9,744,379</b>	<b>9,744,379</b>
資本準備金		9,744,379	9,744,379	9,744,379
<b>利益剰余金</b>		<b>7,161,908</b>	<b>6,237,564</b>	<b>5,869,907</b>
利益準備金		501,830	501,830	501,830
任意積立金		6,068,792	4,944,819	6,068,792
中間未処分利益又は 当期未処理損失(△)		591,284	790,913	△ 700,715
<b>株式等評価差額金</b>		<b>△ 864,380</b>	<b>238,206</b>	<b>△ 724,937</b>
その他有価証券評価差額金		△ 864,380	238,206	△ 724,937
<b>自己株式</b>		<b>△ 1,467</b>	<b>△ 30,352</b>	<b>△ 27,848</b>
<b>資本合計</b>		<b>26,053,391</b>	<b>26,202,749</b>	<b>24,874,452</b>
<b>負債及び資本合計</b>		<b>43,370,734</b>	<b>41,957,763</b>	<b>40,248,958</b>

(注) 7. 保証債務 766,727千円  
8. 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

# ■ 中間損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別 (平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで)	当 中 間 期 (平成15年4月1日から 平成15年9月30日まで)	前事業年度 (平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで)
<b>(経常損益の部)</b>			
<b>営業損益の部</b>			
営業収益			
売上高	11,248,054	11,386,015	22,590,055
営業費用			
売上原価	8,716,412	8,660,149	17,571,775
販売費及び一般管理費	2,047,283	2,061,181	4,088,435
営業利益	484,358	664,684	929,844
<b>営業外損益の部</b>			
営業外収益			
受取利息及び配当金	135,354	140,950	235,402
その他の営業外収益	118,670	91,275	232,850
営業外費用			
支払利息	61,742	46,971	116,513
その他の営業外費用	23,412	26,933	42,971
経常利益	653,228	823,005	1,238,613
<b>(特別損益の部)</b>			
特別利益	225,054	—	211,218
特別損失	248,233	18,000	2,227,998
税引前中間純利益又は 税引前当期純損失(△)	630,049	805,005	△ 778,167
法人税、住民税及び事業税	310,000	393,000	340,000
法人税等調整額	1,627	△ 85,652	△ 274,971
中間純利益又は 当期純損失(△)	318,421	497,657	△ 843,195
前期繰越利益	272,863	293,256	272,863
中間配当額	—	—	130,382
中間未処分利益又は 当期未処理損失(△)	591,284	790,913	△ 700,715

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 子会社との取引高

売上高

74,351千円

仕入高

15,427千円

その他の営業取引高

29,028千円

営業取引以外の取引高

114,063千円

3. 1株当たり中間純利益

19円14銭

4. 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

## 役員 (平成15年9月30日現在)

代表取締役会長	長谷川	末吉
代表取締役社長	長谷川	吉弘
常務取締役	小林	節生
常務取締役	牧野	信夫
取締役	浜田	正男
取締役	田中	饒一良
取締役	高馬	哲
常勤監査役	中野	茂
監査役	道上	達也
監査役	大久保	隆雄
執行役員	河野	政直
執行役員	岩佐	哲
執行役員	松葉	頼重

(注) 監査役道上達也および大久保隆雄の両氏は、「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。

## 会社の概要 (平成15年9月30日現在)

設立	昭和22年11月18日
資本金	100億1,295万1,036円
本店	兵庫県加古川市野口町水足671番地の4
大阪本社	大阪府中央区今橋4丁目4番7号
東京本社	東京都中央区八丁堀1丁目4番10号
研究所	中央研究所、筑波研究所
工場	加古川製造所、東京工場、富士工場、茨城工場、北海道工場、仙台工場、四国工場
営業所	東京営業所、大阪営業所、名古屋営業所、中国営業所、富士営業所、北海道営業所、仙台営業所、四国営業所
従業員数	397名
事業内容	樹脂化成品、製紙用薬品他の製造販売

《ホームページ》 <http://www.harima.co.jp>

## 株主メモ

決算期	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 3月31日 その他必要があるときは、取締役会で決議し、あらかじめ公告する一定の日
配当金	利益配当金受領株主確定日 3月31日 中間配当金受領株主確定日 9月30日
公告掲載新聞	日本経済新聞
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問い合わせ先)	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 UFJ信託銀行株式会社 大阪支店証券代行部 TEL (06) 6229-3011 (代表)
同取次所	UFJ信託銀行株式会社 全国本支店 株式関係のお手続き用紙のご請求は、 次のUFJ信託銀行の電話およびインター ネットでも24時間承っております。 電話 (通話料無料) 0120-24-4479 (本店証券代行部) 0120-68-4479 (大阪支店証券代行部) インターネットホームページ <a href="http://www.ufjtrustbank.co.jp">http://www.ufjtrustbank.co.jp</a>
1単元の株式数	1,000株
単元未満株式の 買 取	名義書換取扱場所および同取次所で お取り扱いいたします。 (株券等保管振替制度ご利用の方は、お 取引の証券会社にお申し出ください。)